

## 【技術資料】特殊溶媒系 GPC によるポリマーの分子量分布測定(2) ～ 液晶ポリマーの分子量測定 ～

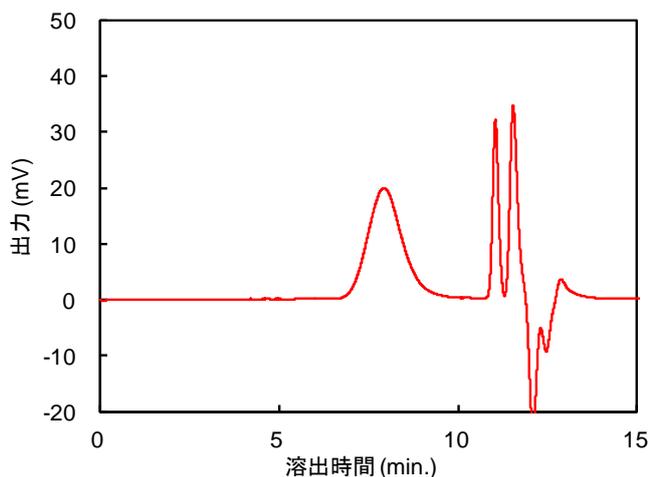
### 概要

溶融時に液晶性を示す熱可塑性の芳香族ポリエステルを液晶ポリマー(LCP)と呼び、電気・電子部品材料として用いられています。LCP は耐薬品性にも非常に優れており、一般的な有機溶媒には高温でも不溶であるという特性を示します。

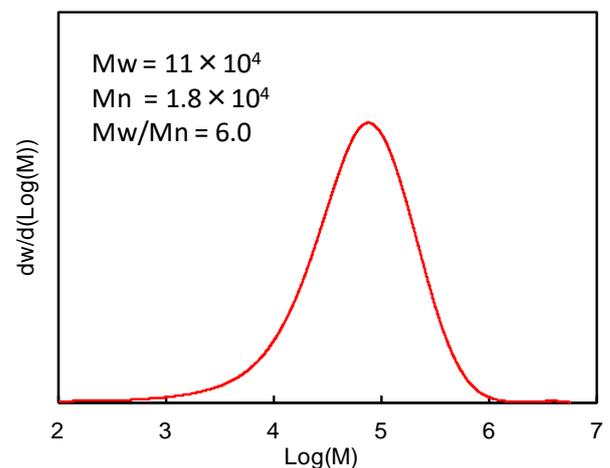
このような LCP の分子量測定については、ペンタフルオロフェノール(PFP)を用いた特殊溶媒系 GPC による方法が報告されています<sup>1)</sup>。今回、ペンタフルオロフェノール(PFP)を用いた GPC により、LCP の分子量測定を行いました。

### 分析事例

今回は、PEEK の GPC 測定<sup>2)</sup>と同様に、PFP/クロロホルム系 GPC により、LCP の分子量測定を行いました。得られた結果を図 1～2 に示します。



【図 1】PFP/クロロホルム系 GPC による LCP のクロマトグラム



【図 2】LCP の微分分子量分布曲線

本結果より、PFP/クロロホルム系 GPC により、LCP の分子量測定が可能なが確認できました。

### 参考文献：

- 1) 東ソー株式会社, テクニカルインフォメーション, No.107
- 2) 弊社技術資料 T1901Y

適用分野：GPC、SEC

材料キーワード：液晶ポリマー、LCP